



検索・中野あきと

みどりと清流

日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース

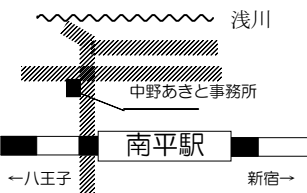
〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)

(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏正

2021年
3月発行

第219号

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



日野市長選4月18日投票



前市議会議員 62歳

プロフィール
1959年生まれ(長野県上伊那郡辰野町)名古屋大学理学部卒業
沖電気工業(当時)に入社。
2014年日野市議会議員に当選
(市議2期)。旭が丘5丁目在住
家族 妻(施設看護師)
趣味 読書、ジョギング

あるが精一さんが市長選に立候補

不正をただしクリーンな市政に

中野あきと議員の追及に
大坪市長「記憶にない」
を繰り返す

2月17日、河内久男元副市長ら
3人が、川辺堀之内区画整理組合
に対する市の助成金をだまし取っ
たとして詐欺容疑で逮捕されまし
た。人件費を工事費などに潜り込
ませて虚偽の事業計画書を市に提
出し、助成金を詐取した容疑とさ
れています。

市長の人事も含め、私の引き起こ
した事件」と答弁。
さらに本会議の一般質問では、
6億円という巨額の補助金が投入
されている「たかはた保育園」の
民営化事業に関して、河内元副市
長の関与とともに、同氏が主導す
る密室での官民癒着の会議に大坪
市長自身が、当時まちづくり部長
として参加していた事実を、新た
に入手した資料を示して市長の責
任を追及しました。
市長は、
(河内氏の関与について)把握
していないと過去に答弁していた
ことについては、「答弁が不正確
かもしれない」と答えました。
市長自身が河内氏主導の会議に
参加していたことについては、

河内久男元副市長逮捕！ たかはた保育園の民営化問題でも新事実

「同席した記憶は定かではあり
ませんが、同席したという
ことがあるようであります」と、
同席の事実を否定できませんでし
た。

民営化完了後、市立病院に出向
き河内氏にお礼を言いに行ったの
かと質したのに対し、
「はっきり記憶にはございませ
ん。言ったとも言わないとも、お
礼に行ったかどうか何とも言えま
せんけれども、あのー、ちょっと
記憶にはないことでもあります」と
答弁自体がしどろもどろになりま
した。

市政をめぐる一連の疑惑、市政
私物化問題は、市長の関与と責任、
答弁の真偽が問われる重大事態と
なっています。

元副市長問題は、私たち議員
の追及によって明らかにになりま
した。

大坪市長は、問題を知りなが
ら市長になっても何ら手を付け
ず放置しました。その責任は重
大です。

直近の3月議会でも、虚偽の
答弁を続け、とうとう「記憶に
ない」を連発しています。私は
汚職・腐敗を根っこから断ち切
ります。正します。

あるが精一

日野市のワクチン情報

日野市によると、4月後半から65歳以上の高
齢者、6月からは広く市民が接種できるよう準
備を進めているが、現状では4月に供給される
ワクチンの量は極めて少なく(4月後半に100
0本程度)、そのため接種クーポン券の発送や
接種の開始時期は未定。予約の受付もまだでき
ない。決まり次第『広報』や市のホームページ
でお知らせするそうです。

接種場所は、個別医療機関(市内約60の医療
機関)と集団接種会場(生活・保健センター、
七生福祉センター、イオンモール多摩平の森)
が準備されているが詳細は調整中とのことです。

＜ワクチン接種＞日本共産党の提言 検査拡充と平行で

日本共産党の志位和夫委員長は、2月18
日記者会見で、ワクチン接種の開始にあたっ
て現時点で求められる4点の提起を行いま
した。

①ワクチンの安全性・有効性、反応など
の副作用(危険性)についてのデータ
を、迅速かつ徹底的に明らかにする。

接種はあくまでも個人の自由意志で。
②「ワクチン頼み」にならず、検査の抜
本的拡充、医療機関への減収補てん、雇
用と営業を守る十分な補償など、感染対
策の基本的取り組みを同時平行で。

③二つの大事業(感染対策、ワクチン接
種)を担う自治体への支援と医療体制の
確保。

④世界的な「ワクチン格差」の解消のた
め、日本政府が積極的な役割を果たす。
財力にあかした「ワクチン争奪戦」では
なく、平等に供給される国際的な仕組
みの確立を。

ミニバス停留所設置要望実現

北野街道「すき家」前に停留所

4月5日から使用開始

「すき家」前（南平4丁目・「青山」向かい）に、ミニバス南平・北野街道循環路線の新しい停留所（南平体育館入り口）が設置されることになりました。

《新設の経過》

2019年6月にミニバス南平・北野街道循環路線は、増便と同時に新しく「南平4丁目」停留所が設置され、高幡不動駅方面への移動は大変便利になりました。しかし北野街道沿いには停留所が設置されておらず、沿

設置してほしい、という要望を出し、その要求が実現したものです。

線住民は目の前をミニバスが通っていても利用できない状態が続いていました。

「北野街道にバス停をつくる会」では、19年10月から12月に、バス停の設置を求める署名活動で560筆を集め、12月20日に日野市長宛てにバス停設置の申し入れを行いました。引き続き、この路線では更に停留所の増設の運動が必要です。

中野あきと市議事務所も、このバス停設置運動に協力してきました。



▶新しいバス停が設置される「すき家」前（点字ブロックのある後ろ部分から乗車、前から下車）

丘陵地ワゴンタクシー

土日祝日運行が取りやめに（4月1日から）

2年間の実証実験が行われてきた丘陵地ワゴンタクシーの土日祝日運行。今年4月以降はこれを取りやめ、平日のみの運行にすることが『広報ひの』（3月1日号）などで明らかにされました。日野市によればコロナ禍のもと、実験の正確な数値が得られないため、コロナ禍が終息した段階で改めて実証実験の実施について検討するとしています。

ミニバスも通れない丘陵地では、ワゴンタクシーは住民の大切な交通手段です。実証実験による試行運転とはいえ、住民の強い要望で約2年間行ってきた土日祝日の運行を、一方的に取りやめるのは問題です。



こんにちは 清水とし子です ⑦

市政の不正疑惑に怒りの声か

いま、市内各地域の方々を訪問し、元副市長の不正疑惑解明を求める署名をお願いしています。

元副市長をめぐる不正疑惑は区画整理だけでなく、保育園の民営化でも行われ、馬場元市長、大坪市長の関与も明らかになってきたことを伝えると、多くの方が「そこまでとは思わなかった」と驚かれます。

そして、「自分たちはそうやって何億も税金を使いながら、市民には財政非常事態宣言と言う。とんでもないよね」「私たちはコロナで苦しい生活しているのに、何やっているんでしょうね」と、怒りの声が次々と出されます。

疑惑解明を求める署名は3月8日現在、約5千筆に上り、「元副市長逮捕で幕引きは許さない」という市民の声が大きく広がっています。

一方、大坪市長は疑惑解明のために市長選挙に出ると表明しています。このことに対して「徹底的にウミを出すって、ウミは誰よ」「疑惑の渦中にいて、解明できるわけがない」と、厳しい声が。

4月の市長選挙に有賀精一前市議が出馬を表明され、私たちも全力で応援することを伝えると、多くの方が歓迎してくれます。

昨年の都議補欠選挙で私に寄せられた票は3万5千余。前回の大坪市長の得票は3万7千余。市民と野党の共同でたたかえば必ず勝利できます。ぜひ、みなさんのご支援をお願いします。



《日野の風物詩》（その3）日野市の絶景 雪をかぶった富士山と「ふれあい橋」

日野市を南北に2分して流れる浅川。そこに架かる白い「ふれあい橋」は、「緑と清流のまち」日野市の絶景のひとつです。特に冬の時期は遠くに雪をかぶった真っ白な富士山も重ねて望むことができます。



「ふれあい橋」は京王線の高幡不動駅から北の方向へ徒歩10分ほど、高幡と対岸の万願寺地域を結ぶ人道橋。「ふれあい橋」は愛称で、正式な名称は「万願寺歩道橋」です。

「ふれあい橋」の周辺の浅川は、親水公園として四季を通じて色々な催しもあります。また浅川の土手は富士山が見える遊歩道にもなっており、すいしよに桜並木などもあります。遊歩道は散歩する人、ジョギングをする人たちが四季を通してにぎわっています。

【2021年4月の無料法律相談日】

- 1日（木）午後6～8時 岡田旬子事務所
 - 8日（木）午後1～3時 日野市役所6階共産党控室
- お申込みは清水とし子事務所 ☎042-582-1042
- ◎法律相談以外のお困りごともお気軽に
中野あきと事務所 ☎042-599-3350

しんぶん
赤旗

日刊●月3497円 日曜版●月930円

◎短期間のお試し購読。一部売りも。

お気軽にお申し込みを。中野あきと事務所